安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

禁止 **パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。**
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

強制 **本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**

分解禁止 **本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制 **電源ケーブルは、完全に差し込んでください。**
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く **本製品の取り付け/取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。**
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

強制 **電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
さわってけがをする恐れがあります。

強制 **小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

禁止 **濡れた手で本製品に触れないでください。**
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く **煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止 **風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く **本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止 **レーザー光線を直視しないでください。**
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

強制 **静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

強制 **パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。**

禁止 **本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止 **次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。**
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
- 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

強制 **本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。**
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制 **各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。**
故障の原因となります。

注意 **メディアは次の点に注意して大切にお使いください。**
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
  汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
  両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

禁止 **ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。**
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止 **メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。**
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

強制 **定期的にレンズのクリーニングを行ってください。**
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止 **シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。**
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止 **パソコンおよび周辺機器の電源スイッチがONの状態で、ケーブルの抜き差しをしないでください。**
本製品および周辺機器の故障の原因となります。

禁止 **本製品へのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。**
データが消失、破損する恐れがあります。

禁止 **トレーに、メディア以外のものを載せないでください。**
故障や火災の原因になります。

禁止 **トレーを出したまま放置しないでください。**
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

注意 **トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。**
けがの恐れがあります。

禁止 **メディアを入れたまま移動しないでください。**
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

強制 **本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

内蔵光学ドライブ はじめにお読みください
2007年8月29日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

内蔵光学ドライブ マニュアル　はじめにお読みください

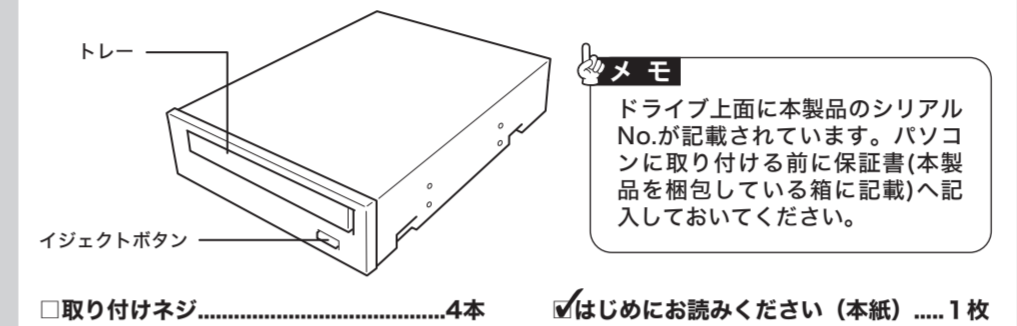
このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体……………………………………1台

メモ
ドライブ上面に本製品のシリアルNo.が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書(本製品を梱包している箱に記載)へ記入しておいてください。

□取り付けネジ……………………………………4本
☑はじめにお読みください（本紙）…..1枚
□ユーティリティCD（CD-ROM）…..1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

セットアップ

以下の手順で、セットアップを行ってください。

ステップ1 パソコンに取り付ける

本製品をパソコンに取り付けます。

注意
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。
  特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- 縦置き（垂直）で取り付けた場合、8cmサイズのメディアは使用できません。

1. パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。
3. 本製品をファイルベイに挿入し、付属のネジ（4本）で固定します。
   ファイルベイの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。

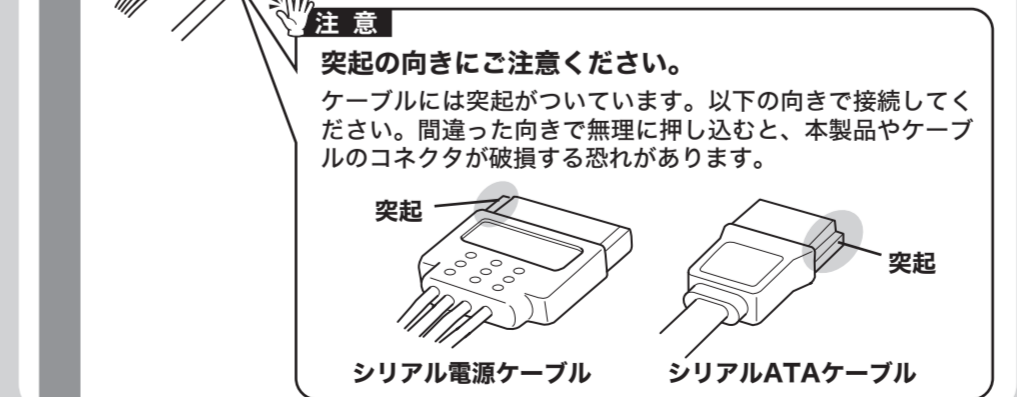
4. シリアルATAケーブルとシリアル電源ケーブルを接続します。

※シリアルATAケーブルとシリアル電源ケーブルは、パソコンに付属のケーブルをお使いいただくか、別途ご用意ください。本製品にケーブルは付属していません。
※シリアルATAケーブルを折り曲げないでください。折り曲げると、ケーブル内部で断線する恐れがあります。

注意
突起の向きにご注意ください。
ケーブルには突起がついています。以下の向きで接続してください。間違った向きで無理に押し込むと、本製品やケーブルのコネクタが破損する恐れがあります。

シリアル電源ケーブル

シリアルATAケーブル

右上へつづく

5. パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。

注意
ケーブルのはさみ込みやコネクタの抜けなどがないように注意してください。

6. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

以上で本製品の取り付けは完了です。

ステップ2 正しく認識されたかを確認する

本製品のアイコンを確認し、正しく認識しているか確認します。

[スタート（ ）]－[マイ コンピュータ（コンピュータ）]の順にクリックします。アイコン （DVD RWドライブ）または （DVD-RAMドライブまたはDVD-RWドライブ）が追加されていることを確認してください。

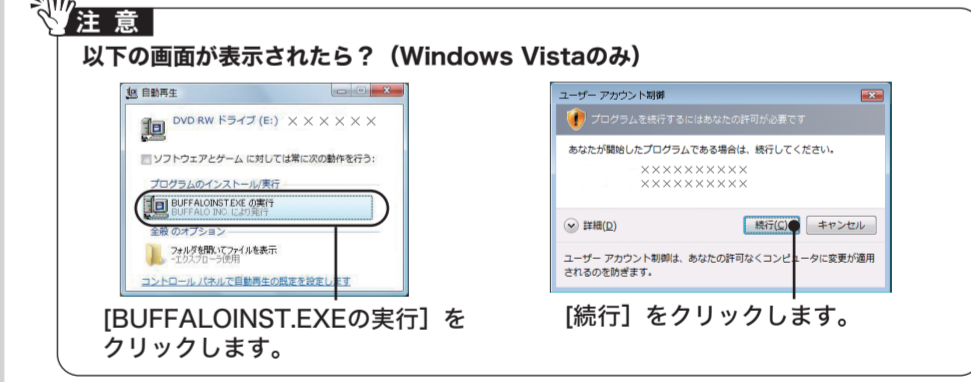
重要
アイコンが追加されていないときは？
- 本製品が正しく接続されているか確認してください。
- **お使いのパソコンによっては、パソコンのBIOS設定が必要な場合があります。パソコンのマニュアルを参照して、パソコンのBIOS設定を確認してください。**

ステップ3 付属ソフトをインストールする

付属ソフトをインストールします。

※本製品の取り付けが完了していない場合は、付属ソフトをインストールできません。

注意
以下の画面が表示されたら？（Windows Vistaのみ）

[BUFFALOINST.EXEの実行]をクリックします。

[続行]をクリックします。

1. ユーティリティCDをパソコンにセットします。
   簡単セットアップが起動します。起動しない場合は、ユーティリティCD内の「BUFFALOINST.EXE」をダブルクリックしてください。
   ※ユーティリティCDをパソコンにセットすると、デスクトップに本製品のマニュアルとBUFFALO「BRHCシリーズQ&A」がコピーされます。
2. お買い求めいただいた製品を選択し、［開始］をクリックします。
3. ※画面は、お使いのOSによって異なります。
   1 インストールするソフトをクリックします。
   2 [開始］をクリックします。
   ※「CyberLink Hi-Def Suite」は、本製品をパソコンに取り付けていないとインストールできません。

以降は、画面に従ってインストールしてください。

以上で本製品のセットアップは完了です。

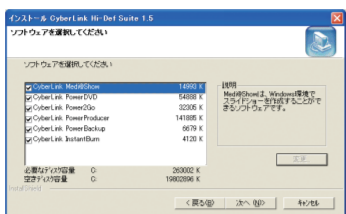
オリジナルディスクを作ろう

本製品のセットアップが完了したら、オリジナルディスクを作ってみましょう。オリジナルディスクの作成には、「CyberLink Hi-Def Suite」を使用します。CyberLink Hi-Def Suiteの概要や起動方法、使いかたは以下を参照してください。

CyberLink Hi-Def Suiteについて

ライティングソフト、オーサリングソフト、プレイヤーソフトなどを統合したソフトウェアパッケージです。各ソフトの概要は以下のとおりです。

注 意

- Blu-rayメディアやHD DVDメディアの映像編集/鑑賞をするには、パソコンのOSやCPUなどに制限があります。詳しくは、仕様をご確認ください。仕様は、「画面で見るマニュアルについて」の手順で表示できます。
- CyberLink Hi-Def Suiteをインストール中に、右の画面が表示されます。この画面でインストールするソフトを選択できます。なお、PowerDirector Expressは、画面に表示されませんが、PowerProducerをインストールすると自動的にインストールされます。PowerDirector Expressをお使いになる場合は、必ずPowerProducerをインストールしてください。

■PowerDirector Express（ビデオ編集ソフト）
高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影したHD映像をキャプチャしたり、動画編集を行うソフトです。

■PowerProducer（オーサリングソフト）
市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク（BDAV形式やBDMV形式）の作成や、DVD-Videoなどのムービーディスクの作成ができるソフトです。

■Power2Go（ライティングソフト）
データディスクや音楽CDなどを作成するソフトです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。

■InstantBurn（パケットライトソフト）（Windows XPのみ）
フロッピーディスクやMOのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトです。

■PowerDVD（プレイヤーソフト）
ムービーディスクの再生ソフトです。Blu-rayメディアやHD DVDメディアの映像コンテンツ、DVD-Videoなどを再生することができます。

■PowerBackup（バックアップソフト）
データのバックアップソフトです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをDVDやCDに保存したいときにお使いください。

■Medi@Show（スライドショー作成ソフト）
スライドショーを作成するソフトです。トランジション、タイトル効果、BGMの追加など多くの機能を使用することができます。

CyberLink Hi-Def Suiteを起動する

CyberLink Hi-Def Suiteを使ってオリジナルディスクを作成しましょう。CyberLink Hi-Def Suiteを起動してやりたいことを選択していくことで用途にあわせたソフトが起動します。

注 意

初めて起動する場合など、サイバーリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

❶ デスクトップの アイコンをダブルクリックします。

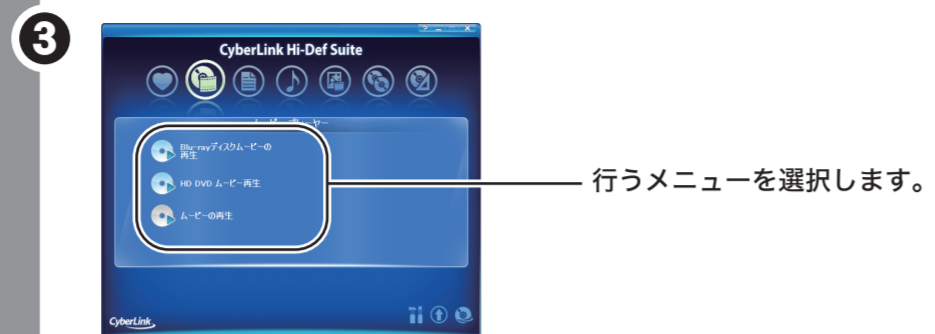
❷

ジャンルのアイコンを選択します。各アイコンの説明は、以下を参照してください。

※画面右下の アイコンをクリックすると、起動するソフトを選択できます。

- お気に入りのメニューを表示します（*）。
- ムービーディスクを作成するときに選択します。
- ムービーディスクを再生するときに選択します。
- ディスクコピーやバックアップするときに選択します。
- データディスクを作成するときに選択します。
- ディスクイメージの作成やディスクの消去を行うときに選択します。
- 音楽ディスクを作成するときに選択します。

＊ お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の をクリックし、ヘルプを参照してください。

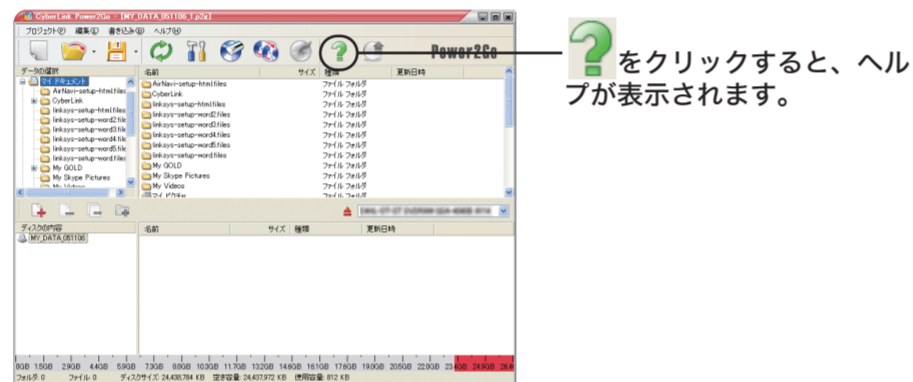
❸

行うメニューを選択します。

お使いの用途にあったソフトが起動します。以降は、ソフトのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。
ソフトのヘルプやマニュアルの表示方法は、以下の「使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）」を参照してください。

使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）

画面の[？]をクリックするか、[スタート]－[（すべての）プログラム]－[CyberLink Hi-Def Suite]－[（ソフト名）]にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

■ソフトの画面から表示させる場合

以下は、Power2Goの場合の例です。

をクリックすると、ヘルプが表示されます。

■[スタート]メニューから表示させる場合

[スタート]－[（すべての）プログラム]－[CyberLink Hi-Def Suite]－[（ソフト名）]にあるヘルプやマニュアルを選択します。

デスクトップのアイコンについて

CyberLink Hi-Def Suiteをインストールすると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。このアイコンから、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ムービーディスクの作成、ディスクのコピーが行えます。詳しくは、Power2Goのヘルプを参照してください。

- データディスク作成用のアイコンです。ここにデータをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、データディスクを作成できます。
- 音楽ディスク作成用のアイコンです。ここに音楽データをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、音楽ディスクを作成できます。
- ムービーディスク作成用のアイコンです。ここにムービーデータをドラッグし、アイコン左の「REC」をクリックすると、ムービーディスクを作成できます。
- ディスクコピー用のアイコンです。このアイコンをダブルクリックすると、ディスクコピーのメニューが表示されます。

便利なソフトのご案内

ここでは、CyberLink Hi-Def Suite以外の付属ソフトについて説明します。各ソフトは、簡単セットアップ（ユーティリティCDをパソコンにセットしたときに表示される画面）からインストールできます。用途にあわせてお使いください。

Secure Lock Ware

DVD-RAMメディア（FAT32フォーマット）用のAES暗号化ソフトです。SecureLockWareでDVD-RAMメディアを暗号化しておけば、DVD-RAMメディアに保存する全てのデータが自動的に暗号化されます。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
使いかたは、SecureLockWareのマニュアルを参照してください。SecureLockWareのマニュアルは、簡単セットアップのメニュー(本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動)から表示できます。

ファイナルデータ(特別復元版　試供版)

削除されたデータを検索し、市販のファイナルデータの製品版で復元できるか確認を行えます。復元するには製品版を購入する必要があります。
使いかたは、ヘルプを参照してください。ヘルプは、ソフトのインストール後に[スタート]-[(すべての)プログラム]-[FAINALDATA20** 特別復元版 試供版]（**は数字）-[ヘルプファイル]を選択すると表示できます。

注 意

本ソフトは、復元を行うドライブ以外の場所にインストールしてください。復元を行うドライブにインストールすると、本ソフトのデータが上書きされるため、復元を行えないことがあります。

画面で見るマニュアルについて

ユーティリティCDには、本製品のマニュアル（PDFファイル）やBUFFALO「BRHCシリーズQ&A」、仕様が収録されています。本紙とあわせて必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

❶ ユーティリティCDをパソコンにセットします。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[BUFFALOINST.EXEの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
※簡単セットアップが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「BUFFALOINST.EXE」をダブルクリックしてください。

❷ 表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。

※画面で見るマニュアル（PDFファイル）を読むには、Adobe ReaderまたはAcrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合や正常に「画面で見るマニュアル」が表示できない場合は、ユーティリティCDの簡単セットアップメニュー「Adobe Readerのインストール」からインストールしてください。
※Adobe Readerの使いかたは、ヘルプ（[ヘルプ] － [Adobe Readerのヘルプ]）を参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

メ モ

本製品のマニュアルとBUFFALO「BRHCシリーズQ&A」は、ユーティリティCDをパソコンにセットしたときにデスクトップにコピーされます。コピーされたファイルをダブルクリックすることで表示することもできます。

お問合せの前にご確認ください

付属ソフトについてのご質問は、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。
※ **株式会社バッファローでは、SecureLockWare以外のソフトのお問い合わせを承っておりません。あらかじめご了承ください。**

付属ソフトに関するお問い合わせについて（SecureLockWareを除く）

【お問い合わせの内容の例】
- ソフトウェアの使い方が分からない（書き込みかた、再生のしかた、オーサリング方法、設定方法）
- ソフトウェアのインストールができない。起動しない。正常に動作しない。
- ソフトウェアのシリアル番号をなくしてしまった。
- ソフトウェアのヘルプやマニュアルの手順で使用できない。
- メディアの書き込み時、読み出し時にエラーメッセージ(競合など)が表示される。
- ソフトウェアの仕様を知りたい。

▼

各ソフトウェアのヘルプやマニュアル、ホームページ(Q&A)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、右上に記載の各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。

ドライブ本体、SecureLockWareに関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】
- 簡単セットアップが正しく動作しない(簡単セットアップからのインストールができない）。
- ドライブ本体がパソコンに認識されない(マイコンピュータにドライブのアイコンが追加されない)。

▼

付属のマニュアル(「はじめにお読みください」または「ユーザーズマニュアル」)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、右の株式会社バッファローサポートセンターにお問い合わせください。

付属ソフトに関するお問合せ先

付属ソフトに関するお問合せは、以下のソフトウェアメーカにお問合せください。
※株式会社バッファローでは、SecureLockWare以外のソフトのお問合せは承っておりません。あらかじめご了承ください。
※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

CyberLink Hi-Def Suite

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電　話	0570-080-110(一般電話) 03-3516-9555（PHS、一部IP電話など）
FAX	03-3516-9559
受付時間	10:00～13:00　14:00～17:00 (土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
インターネット	http://jp.cyberlink.com/support

ファイナルデータ（特別復元版　試供版）

お問い合わせ先	AOSテクノロジーズ株式会社
住所	〒106-0041 東京都港区麻生台2-3-5 NOAビル 9F
技術サポート	http://www.finaldata.jp/support/support.html
ライブサポート	http://www.finaldata.jp (受付時間：祝祭日を除く月曜～金曜 9:30～12:00、13:00～17:30)
Eメール	finaldata@aos.com

Secure Lock Ware

以下のバッファローサポートセンターへお問合せください。